



BOOK 図書館だより

市の図書館・図書室は 土日祝日も開館しています

平日になかなか図書館・図書室を利用できない方も、ぜひ休日などにご利用ください。

なお、週に1回、休館日がありますので、ご注意ください。

休館日

月曜日…… 中央・両津・小木・さわた・真野図書館

水曜日…… 相川・新穂図書室

木曜日…… 畑野・羽茂・赤泊図書室

※休館日が祝日の場合は、開館しています。

書籍紹介 野澤卯市生誕百五十年記念
明治・大正・昭和の三代を生きた男
野澤 正幸 著(佐渡ジャーナル出版局)

野澤卯市は、佐渡出身であり、佐渡航路の充実に半生をかけ尽力した人物です。

後年は衆議院議員に選出され国政に参加しました。彼の生涯を、孫である著者が記しました。



クイズで知ろう!身近な図書館・図書室

Q 昨年度、貸し出しをした図書の冊数は何冊でしょう?

ヒント 図書の貸し出しを利用した人数は、年間 70,630 人。

A 1人当たり約3.9冊で、年間で275,801冊の図書を貸し出しました。
(前年度より19,906冊増加。)

佐渡を豊かにするアイデアを形に! 高校生カフェオープン

～地域の魅力をサポートします～
われら地域おこし協力隊

赤泊地区担当 渋谷 春菜

中高生が佐渡の課題と豊かさを見つけ、地域の方と共に新しいものを創り出す活動「佐渡を豊かにする「中高生 PROJECT」」のサポートをしています。

昨年は、2チームの学生が佐渡を自慢できる島にしたいという想いで、女子高校生が望む都会的なものもありながら、田舎らしい幸福感・人のつながり・癒しなどが感じられるカフェを開催しました。地域や学校の人たちと協力しつつ、壁を乗り越え、スキルを学び、アイデアを形にすることができ、2回のイベント合計で 500 人以上が来場し、大盛況となりました。

「佐渡には何もない、つまらない」と言っていた学生が「前より佐渡が好きになった」「自分の力で島は変えられる」と堂々と話す姿に大きな成長を感じました。頑張りのおかげで「ふるさとづくり大賞」で総務大臣賞、「田舎力甲子園」では最優秀賞を受賞し、学生たちの自信にもつながったようです。

3年目となる今年もプロジェクトが始動し、「多世代交流」をテーマに企画を進めています。ぜひ今後も注目し、応援をお願いします。

☎地域振興課 地域振興係 ☎63-4152



佐渡の魅力的なカフェを紹介した「カフェ#はっしゅたぐ」の皆さん